



日本共産党 北区議会議員

# のの山けん 区政レポート

http://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.578 2020.10.21

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は  
お気軽に **090-2156-3510**

## 北清掃工場建替事業

## 清掃一組が環境影響評価書案説明会

# 近隣住民への影響は



※図は計画段階のイメージである。  
実際とは異なる場合がある。

【完成イメージ図】※環境影響評価書案説明会資料より

志茂1丁目の北清掃工場建替事業（2022～29年度）を計画している東京二十三区清掃一部事務組合（清掃一組）は、16日、17日の両日、環境影響評価書案の住民向け説明会を開きました。

説明会は新型コロナ対策で、一会場30人に限定して3回開催。冒頭、清掃一組の担当者から、選定した予測評価項目の大気汚染、騒音・振動、地盤、水循環、廃棄物、土壌汚染、悪臭、日影、電波障害、景観、自然との触れ合い活動の場、温室効果ガスについて、工事中・工事後のいずれも「影

説明に対し、私が参加した16日夜の回では、住民からの質問や意見が相次ぎ、予定を大きく超えて午後10時まで質疑が続きました。

焦点となったのは騒音・振動、粉じんなど影響を低減させる手立て。周囲に3mの囲いを立てるといいますが、「それだけで影響を抑えられるのか」との質問に、清掃一組は具体策を提示することができませんでした。

騒音・粉じん抑える保障は

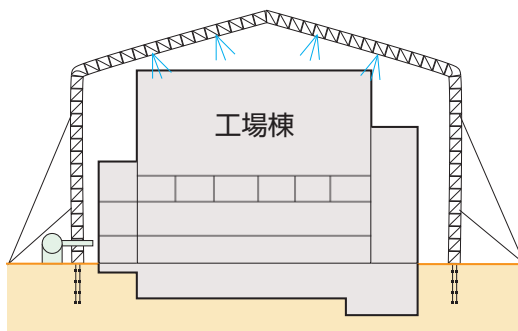
響は最小限に抑えられる」との報告がありました。

（のの山けん）

## なぜかけられない？ 他区では設置の全覆い仮設テント



光が丘清掃工場の全覆い仮設テント  
（清掃一組のホームページより）



全覆い仮設テントのイメージ

騒音や粉じんを確実に抑えられるのが全覆い仮設テント。しかし北区では「様々な障害があり設置は困難」との説明でした。近年、他区の清掃工場建替えの際には例外なく設置されています。北区でもかけるべきではないでしょうか。

7つの提案 市民と野党の共闘で実現を

# 希望ある新しい日本に

日本共産党が赤羽駅東口街頭演説

## 志位<sup>委員長</sup> 池内<sup>前衆院議員ら</sup> 訴え

15日、赤羽駅東口で日本共産党街頭演説が行われ、志位和夫委員長、池内さおり前衆院議員、そねはじめ都議が、手厚いケア、人間らしく働ける労働のルール、学びの保障、危機に対応できる強い経済など7つの政策を提起、「市民と野党の共闘で、希望ある新しい日本に変えましょう」と訴えました。

党議員らの演説に先立ち、赤羽でカフェを営む橋本弥寿子さん、立憲民主党のうすい愛子区議から、日本共産党への心温まる支援の訴え。新社会党の福田光一区議も、応援にかけつけてくれました。

私は、街頭演説の司会を務めました。(のの山けん)



## 今こそ変える ジェンダー平等の東京へ。

17日、赤羽会館で日本共産党都委員会主催のトークイベントが行われ、フラワーデモ呼びかけ人の北原みのりさんと池内さおり前衆院議員が対談。新しいジェンダーパンフもお披露目されました。(のの山けん)



◀ 対談する北原みのりさんと池内さおり前衆院議員(右) = 赤羽会館

日本共産党東京都委員会が発行したジェンダーパンフ ▶

